

計算機科学概論演習

#1

青谷知幸

Tokyo Tech., Dept. of Math. & Comp. Sci.

April 5, 2018

目次

課題の取り組み方

演習室・計算機を利用するために

ターミナルの設定

課題の取り組み方

- ~aotani.t.aa/Documents/classes/gairon18/01 をコピーして始めること。これはターミナルで以下を実行すればよい。

```
| source ~aotani.t.aa/local/bin/gairon-copy.sh 01 ↩
```

- 各プログラムはそれぞれ \$HOME/Documents/gairon18/01/src/main/resources/ 以下に用意されている対応ファイルに記入すること
- 提出ファイルは 01.zip である。これはターミナルで以下を実行することで自動生成される。

```
| source ~aotani.t.aa/local/bin/gairon-copy.sh 01 ↩  
| ./makezip.sh ↩
```

こうすることで、"書類 (Documents)" ディレクトリの下
の "gairon18" ディレクトリの下 "01" ディレクトリに
01.zip ができる。

目次

課題の取り組み方

演習室・計算機を利用するために

ターミナルの設定

利用規定

計算機は基本的には自由に使ってよいが、当然、法的・社会的に不適当とされる使い方をした場合には、大学による処分の対象となるので注意されたい。詳しくは以下の情報を熟読すること。

- 計算機・ネットワークを利用した情報発信について
<http://www.is.c.titech.ac.jp/internal/2016/02/26/info-literacy/>
- 情報倫理とセキュリティのためのガイド
<http://www.titech.ac.jp/rinri>

演習室

演習室の使い方については「西 7 号館演習室など利用方法について」(<http://www.is.c.titech.ac.jp/internal/category/rule/>の下の方)を参照すること。とくに重要な点をあげると、以下のようである。

- 西 7 号館は全館禁煙
- 西 7 号館は土足厳禁なのでスリッパに履きかえてから入ること。また帰る際には入口にスリッパを脱いだままにしないで片付けること。

帰る時の処理

帰るときは「システム終了」して帰ること。「システム終了」するには、画面左上すみの「アップルメニュー」(リンゴの絵のメニュー) から「システム終了...」を選択する。



目次

課題の取り組み方

演習室・計算機を利用するために

ターミナルの設定

Dock にターミナルを登録する

Dock（下図）は頻繁に起動するアプリケーションを登録するものです。ドラッグ＆ドロップでアプリケーションの追加と削除ができます。頻繁に使うものは登録するようにしましょう。ターミナルは登録しておいて下さい。どちらもこの演習で頻繁に用います。



ターミナルのありか

